

## 学校長あいさつ

本校は、知的障害のある児童生徒が学ぶ特別支援学校として、平成25年11月1日付けで沖縄県立美咲特別支援学校はなさき分校として設立し、平成26年4月14日に小学部、中学部、高等部の児童生徒計88名を迎え開校しました。開校以来、児童生徒数は年々増加し、令和3年4月12日に「沖縄県立はなさき支援学校」として独立しております。本校化にあたり校章・校歌・校訓・制服等を刷新しましたが、『きれいに咲こうよ、咲かそうよ』の教育活動キャッチフレーズはこれまでの伝統を引き継ぎ、美咲特別支援学校と姉妹校であることの証しとして継承しました。このキャッチフレーズには教職員はもとより、保護者や地域の方々からの温かい支援に対する「思い」が込められています。この「思い」を胸に子どもたち一人一人の自立と社会参加、そして豊かな人生を歩むために学校と家庭・地域社会が連携し、新たな伝統を引き続き積み重ねて参る所存であります。

また本校では、開校当初より「魅力ある学校づくり」をめざし、特色ある実践に努め参りました。その代表的な取組として「コーポレーションタイム」があります。これは「子どもが自ら考え、自ら実践する」ことに重点をおき、小・中・高の学部が連携し協働する学習活動を展開し、児童生徒に「生活する力」、「人、社会と関わる力」を身につけることをねらいとして行っております。現在では、産業サービス班がカフェ「フラワーブルーム」を地域の公民館や学校行事等を通して開店し、保護者はじめ地域の皆様への販売活動を通して接遇や働くための基礎基本を学んでいます。

本校のスクールミッションは、  
○発達段階と生活段階に応じた系統性・一貫性のある教育を行い、「生活する力」・「人や社会と関わる力」を学び、できることを増やして自立できる児童生徒の育成  
○未来（ゆめ）に向かって主体的に進路選択して、社会参加・貢献できる児童生徒の育成  
以上の2点を掲げています。本ミッションの実現に向け、職員一同心一つに取り組む所存であります。今後とも本校教育活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年5月

沖縄県立はなさき支援学校

校 長 井手 一宏